

# 京都で留学生住宅フェア

二月九日に京都市下京区の「キャンパスプラザ京都」で「KYOTO留学生ふれあい住宅フェア2007」



が開催された。京滋地域の大学などで学ぶ外国人留学生に住まいを紹介する目的で、(財)日本賃貸住宅管理協会(日管協)京都市支部、独立行政法人日本学生支援機構、(財)京都市国際交流協会(財)大学コンソーシアム京都の四団体が共同開催するもので、今回で四回目。写真上。

JR京都駅前のキャンパスプラザ京都二階の大会議室には、展示パネルが並べられ、約千室の外国人留学生を受け入れる物件情報を掲示、物件情報を覗き込み、説明を求める留学生の姿も見られた。同下。

午後一時から日本学生支

援機構の六社駿支部総括室長心得が開会のあいさつを行い、日管協の吉田光一京都支部長が「留学生の住みよい京都を目指して」と題して基調講演。

この後、四団体の代表者と京都産業大学の中国人留学生・徐成刻さんと留学生に対するサポート活動をしている龍谷大学の都市国教之さんが加わって、意見交換会が行われた。

また、四団体と日本セーフティー、留学生による個別相談会も開催された。

午後三時ごろから、お菓子とソフトドリンクが並び、来場者同士が懇談する。